

AED救命 生存率54%

AEDは、心停止を起こして倒れた人に、その場に居合わせた人が蘇生をはかる医療機器です。

平成27年中に、一般の方が目撃した心原性心肺機能停止者は、約2万5千人。ところが、使用率は、わずか4.5%でした。

AEDをもっと身近に。
大切ないのちのために。



最高賞を受賞した岡田さん

やってくるAED

「AED*i*」というAEDの有効活用を試みた研究があります。

「AED*i*」の「*i*」とは、イントロデュース＝誘導で、「AED*i*」は、片道でやってくるAEDを意味します。

このプロジェクトは、従来のAEDにタブレットを加え、消防署からの遠隔操作でタブレットアラートを鳴らすシステムです。AED周辺の人に手に取ってもらい、AEDタブレットの地図誘導により、片道で、現場へと迅速に届けることができます。

「AED*i*」については消防署、保健センター、スーパーと協力し、実証実験を行ったところ、AEDの現場への到着時間が短縮される結果を得ることができました。

この仕組みを考えたのは、智辨学園和歌山高等学校2年生の岡田紗季さんです。岡田さんはこのプロジェクトで、「全国高校生マイプロジェクトアワード2016」で最高賞である文部科学大臣賞を受賞されました。

岡田さんは今後、「AED*i*」の有効性をさらに精査し、実現をめざしていきます。

救える命

平成27年中、一般市民がAEDで蘇生をはかった傷病者の、一ヶ月後の生存率は54%でした。一方、心肺蘇生を実施しなかった場合の生存率は9.2%。これらの数字は、救急隊員でなくても、医者でなくても、救える命があることを、教えてくれます。

- AED設置場所**
- 市内の公共施設では、
 - 小・中学校、高等学校
 - 各公民館
 - 市役所、保健センター
 - 体育センター
 - 福祉館など
 - マッゲン有田球場
 - 有田警察署 等に設置しています。

AEDを使ってみませんか?

AEDは音声ガイドがあるので、初めての人でも簡単に使えますが、一度でもAEDの操作経験があれば、いざという時、迅速に対応できますよ。

消防本部では、毎年救急の日の啓発活動として、普通救命講習を実施しています。AEDの使用法のほか、心肺蘇生法や止血法なども行います。

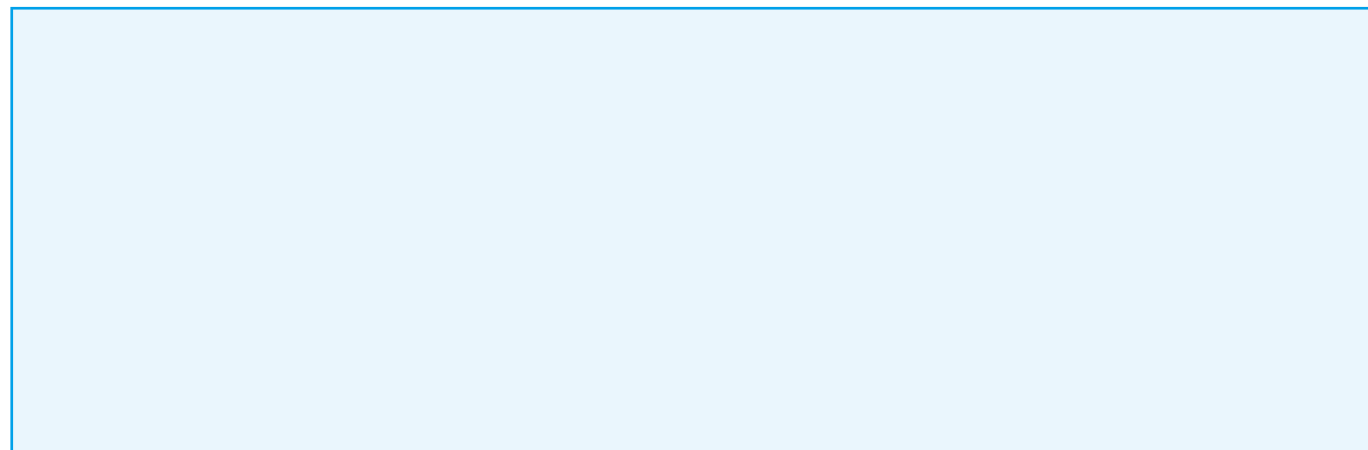
日時 9月9日(土) 9~12時予定

場所 消防本部5階

この他にも5名以上の申込みがあれば随時講習を行っています。お気軽にお申込みください。

申・問 消防本部 TEL83-3119

広告



図書館通信

～本と楽しいライブラリー～



7月29日(土) 開館!!
新しい有田市図書館は、こんな施設です!!

【基本情報】

場所	有田市民会館2階
開館時間	平日(火曜日を除く) 9時30分～19時 土・日・祝日 9時30分～17時
休館日	・毎週火曜日 ・年末年始(12月29日～翌年1月3日) ・館内整理日(毎月月末) ※月末が火曜日にあたる場合はその週の水曜日 ・特別整理期間
電話番号	82-3220

- ★開架スペースは現在の約3倍の広々 860㎡!
- ★書籍の数は約10万冊!
新しい本もたくさん入荷いたします。
- ★閲覧席は約120席
- ★わくわくのもり(赤ちゃんえほんのコーナー)
靴をぬいで赤ちゃんと一緒に、ゆっくりえほんを楽しめるコーナーです。
- ★グループ学習室
グループでの調べ物や研究に使っていただけます。
- ★利用者用インターネット端末を設置
- ★自動貸出機 借りたい本をセルフで借りられます!

移転作業のため、7月28日(金)まで休館中です。
新聞は7月28日(金)まで、雑誌の最新号は6月30日(金)まで、文化福祉センター3階談話コーナーでご覧いただけます。
※毎週火曜日は利用できません。
休館中に図書を返却される場合は、旧図書館入口横の返却ポストに図書のみを入れてください。
新図書館では、みなさまに親しんでいただける図書館作りをめざします!
開館までしばらくお待ちください。

連載企画
念仏行者 徳本さん



徳本行者坐像 (西法寺所有)

2. 有田のみかんを救う

「有田のみかん」といえば、だれでも聞いたことがあると思います。県外から資料館へ脚を運ばれた方に「有田のみかんが有名だね」とよく言われます。徳本さんが生きた江戸時代も有田はみかんの名産地として知られていて、多くの人がみかんの栽培をしていました。

徳本さんが宮原にいたころ、宮原一帯のみかん畑では大量の虫が発生しました。みかんの樹は、虫で覆い尽くされ黒く見えたといいます。樹々は枯れてしまい、みかんが実らない年が数年続きました。心を痛めた徳本さんは、終日樹々の間を念仏を唱えながら歩き回りました。するといつの間にか虫たちは姿を消し、みかんの樹々は元を取り戻し、人々は徳本さんに感謝しました。

ところで徳本さんは、なぜ宮原にいたのでしょうか?



徳本名号 (西法寺所有)

広告

